

toya project

地球史を刻む とある美しい湖

「洞爺湖 有珠山ジオパーク」 火山(有珠山)と、湖(洞爺湖)の世界でも貴重な地質や自然に育まれ、さらに縄文文化の遺跡群などが認められ、2009年、ユネスコ『世界ジオパーク』に認定されました。

ここは約11.4万年前に洞火砕流を噴出した噴火により「洞爺カルデラ」が形成され、およそ2万年前から洞爺湖の南岸で噴火が繰り返され「有珠山」が誕生し、地殻変動しながら今の有珠、洞爺湖が創られました。

多様な生命に溢れたこの土地は、太古より縄文、アイヌの先人が守ってきた重要聖地の一つです。



年間400万人が訪れる北海道屈指の観光スポット

近年、この貴重な自然が「観光産業」等によって、急速に汚れてきていると言われてます。その大きな原因として、人が増えるに伴い増えるゴミ、大型施設から出る汚水、周辺の農薬使用...半年間、毎日打ち上げる花火で化学物質が蓄積し、環境汚染がいっそう進んでいるようです。さらに、外来種(ウチダザリガニ)などの繁殖により、在来種は姿を消しつつあり、生態系のバランスが崩れ始めてます。

しかし、具体的な汚染状況は、一般的には知られていないのが現状です。



洞爺湖観光協会様より使用させていただきました。「水中花火5連発」

玉直径400メートル、高さ150メートルもある一尺5寸の水中花火を5連発で打ち上げ。華やかな花火が約2キロに渡り、洞爺湖畔を彩ります。

観光化が進み、人々が集うと同時に大きくなる環境への負担

洞爺、有珠を訪れる観光客の多くは外国からの旅行者です。

私たちは今、目先の利益のために未来を前借りしているに過ぎないのでしょうか。

このまま自然に対する配慮を欠き、観光業を優先していけば「死の湖」となるのも時間の問題かも知れません。

第一に美しい自然がなければ、観光も経済もないのですから。

少し考えてみれば容易に理解できることです。

私たちは、まず、ありのままの現状を把握することから始めなくてはなりません。

その第一歩が「toya project」です。私たちは「知る」ことにより、解決法を見出すことができるはずで

私たちの主な活動の一つに、湖畔のゴミ拾い、

そして1982年から開催され、1年の半分を毎日打ち上げている洞爺湖ロングラン花火大会が自然環境にどのような影響があるのか、

また、住人に対する影響を調査（意識調査）すること。それらの調査には、各分野における専門家のデータや、有識者の様々な見知が必要であり、決して簡単なことではありませんが、ここに向き合い、情報を共有したいと思います。

ここ洞爺湖に限られた問題ではありませんが、こうした各地方の環境問題は、他県の人や他国が先頭に立ち、問題提起するわけではなく、まず、その地方に住まう人々が事実を知り、問題点を共有することが大事になると思います。このまま「仕方がない」と目をつぶれば事実上の「黙認」となってしまうのではないのでしょうか。

それら全ては「草の根」から始まります

私たちは、葉のかげになって見えない、草の根元から始める他ありません。

私たち一人ひとりはいささか小さいけれど、少しの意識がけと、絶えず小さな行動を起こすだけで、この洞爺、有珠の自然は守られ「世界ジオパーク」の名をも超えるほどの素晴らしい場所になることと信じています。

始まったばかりのtoya projectですが、互いに手を繋ぎ、英知を結集しましょう。

トヤ珈琲は、コーヒーを通じ、僅かではありますが、売上の5%を洞爺、有珠の未来に託してまいります。協力者、賛同者を一人でも増やし、互いに繋がり合うことで、未来の子どもたちに豊かな自然を残して行けたら、と思っております。

ご協力宜しくお願い申し上げます。

※賛同者の方 メールにてご連絡ください。お待ちしております

真心と小さな行動、そして活動寄付によって支えられております。ありがとうございます。

●銀行振込み↓

●ジャパンネット銀行 すずめ支店(店番号 002) 普通 2453750

ナカハタ カズユキ